

支所001		項 目 名		用瀬流しびな行事	
予算書項目		観光活動費		ページ	63
年度		R7		所 属 名	
				用瀬町総合支所 産業建設課	
会計名					
一般会計					
款	商工費				
項	商工費				
目	観光費				
(単位：千円)					
補正前額		590			
要求額		2,001			
総務部長段階査定額		2,001			
市長段階査定額		2,001			
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	2,001			
	計	2,001			
備 考 欄					

事業の概要

【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-71-1896

【１１次総の施策体系】2202

【事業の経過及び背景】  
毎年旧暦３月３日に男女一對の紙雛を棧俵に乗せ、無病息災を願って千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事を行っている。  
流しびな行事の会場をつなぐ重要な橋であり、「流しびなの里用瀬」のシンボルのな橋でもある雛（ひいな）橋欄干の塗装が経年劣化により色褪せて景観上の問題があり、また部分的に剥がれ、通行者にとって危険な状況である。

【事業の目的及び効果】  
イベントを含めた行事を実施することにより、用瀬町の地域活性化と情報発信を図る。

【事業の内容】  
令和８年４月19日（日）開催の流しびな行事までに修繕を完了させるため、足場を設置し、市民と協働して欄干の塗装等を行う。